

子ども発達学部

<卒業条件>

卒業するためには、学部が定めた卒業条件を満たす必要があります。なお、所属学科の他専修科目の単位は、自学科の単位として扱われます。

- ① 4年間以上在学した上で、第4学年を修了する
- ② 124単位以上の修得
 - ・ただし、自由科目・卒業単位に算入しない資格科目の単位数は除く
 - ・他学部・他学科・他大学単位互換科目は含む
- ③ 自学科の総合基礎科目 28単位以上の修得
- ④ 自学科の専門科目 66単位以上の修得
- ⑤ 卒業必修科目の単位修得

		子ども発達学科				心理臨床学科				備考
		保育		学校教育		心理臨床		障害児心理		
総合基礎科目 (自学科)	全学共通科目	28	4	28	6	28	2	28	2	(1) 総合基礎科目項参照
	学部共通科目		2		2		2			
専門科目（自学科）		66		66		66		66		(2) 専門科目項参照
その他（自由選択科目、上記以外の総合基礎・専門科目）		30		30		30		30		
合計		124		124		124		124		

●総合基礎科目

大学生として学んでいくために必要な基礎的な科目です。子ども発達学部では、総合基礎科目はさらに、どの学部にも所属していても学ぶべき「全学共通科目」と、子ども発達学部にも所属している学生が学ぶべき「学部共通科目」に分かれています。その中でも学部生全員が修得すべき科目については、必修科目、全員履修科目として定められています。

< 全学共通科目の必修科目、全員履修科目 >

授業科目名	学年・期		単位数	保育	学校	心理	障害	備考
スポーツ実技	1	通年	2	●	●	△	△	
フレッシュマンイングリッシュⅠ－１	1	前	1	●	●	●	●	
フレッシュマンイングリッシュⅠ－２	1	後	1	△	△	△	△	
フレッシュマンイングリッシュⅡ－１	1	前	1	●	●	●	●	
フレッシュマンイングリッシュⅡ－２	1	後	1	△	△	△	△	
情報処理演習Ⅰ	1	前	2	△	●	△	△	
情報処理演習Ⅱ	1	後	2	△	△	△	△	
言語と文化（韓国・朝鮮）Ⅰ－１	1	前	1	△※１	△※１	○	○	※１いずれかの言語 を全員履修 （Ⅰ－１、Ⅰ－２ をセット）
言語と文化（韓国・朝鮮）Ⅰ－２	1	後	1	△※１	△※１	○	○	
言語と文化（中国）Ⅰ－１	1	前	1	△※１	△※１	○	○	
言語と文化（中国）Ⅰ－２	1	後	1	△※１	△※１	○	○	
言語と文化（ポルトガル）Ⅰ－１	1	前	1	△※１	△※１	○	○	
言語と文化（ポルトガル）Ⅰ－２	1	後	1	△※１	△※１	○	○	
言語と文化（スペイン）Ⅰ－１	1	前	1	△※１	△※１	○	○	
言語と文化（スペイン）Ⅰ－２	1	後	1	△※１	△※１	○	○	

●必修 △全員履修 ○選択

※外国人留学生・帰国生徒は、フレッシュマンイングリッシュの代わりに「日本語と文化Ⅰ－１～Ⅳ－２」が必修となります。

< 学部共通科目の必修科目、全員履修科目 >

授業科目名	学年・期		単位数	時間数	保育	学校	心理	障害	備考
総合演習Ⅰ	1	前	2	30	△	△	△	△	
総合演習Ⅱ	1	後	2	30	△	△	△	△	
心理学概論	1	前	2	30	○	○	●	●	
日本国憲法	1	後	2	30	●	●	○	○	
保育学基礎演習Ⅰ	2	前	2	30	△	—	—	—	基礎演習のクラス編 成は別途指示する。
児童福祉学基礎演習Ⅰ	2	前	2	30	△	△	—	—	
教育学基礎演習Ⅰ	2	前	2	30	—	△	—	—	
心理学基礎演習Ⅰ	2	前	2	30	—	—	△	—	
障害学基礎演習Ⅰ	2	前	2	30	—	—	—	△	
保育学基礎演習Ⅱ	2	後	2	30	△	—	—	—	
児童福祉学基礎演習Ⅱ	2	後	2	30	△	△	—	—	
教育学基礎演習Ⅱ	2	後	2	30	—	△	—	—	
心理学基礎演習Ⅱ	2	後	2	30	—	—	△	—	
障害学基礎演習Ⅱ	2	後	2	30	—	—	—	△	

●必修 △全員履修 ○選択 —履修不可

総合基礎科目の一覧は、「学部ガイド 2021」の授業履修科目規程の別表 1【総合基礎科目】（2018 年度入学生：P63 ～、2013 ～ 2017 年度入学生：P84 ～）で確認してください

●専門科目

所属する専修での専門性を高めていく科目です。専修ごとにカリキュラムを編成していますが、他専修・他学科に開かれている科目もあります。専修の専門性を確保する観点から、閉じられている科目もあります。

専門科目は、専修毎に科目群が設けてあります。専修の専門性を理解した上で、各科目群から下表に示す単位数を修得するよう目指してください。

<科目群と最低限修得が望まれる単位数>

保育専修		学校教育専修		心理臨床専修		障害児心理専修	
科目群	単位数	科目群	単位数	科目群	単位数	科目群	単位数
教育・保育基礎科目	16	教育学基礎科目	20	基礎心理学科目	10	基礎心理学科目	10
教科研究科目	0	教科研究科目	12	臨床心理学科目	12	臨床心理学科目	8
教育・福祉学際科目	4	福祉系科目	4	障害理解科目	4	障害理解科目	8
教育・保育実践系科目	21	演習系科目	8	福祉系科目	4	福祉系科目	4
		教育実践系科目	20	臨床・実践科目	2	特別支援教育科目	8
				応用・解析科目	2	社会系科目	2
				社会系科目	0	研究科目	8
				研究科目	8		

専門科目の一覧、科目群に含まれる科目、他専修・他学科履修可能科目については、「学部ガイド 2021」の授業履修科目規程の別表 1【専門科目】（2018 年度入学生：P66 ～、2013 ～ 2017 年度入学生：P87 ～）で確認してください

●自由選択科目

学生の知的な関心に応じて、他学部履修や単位互換科目（愛知学長懇話会等）履修などにより修得できる科目です。卒業単位数に参入されます。

他学部履修可能科目については、時間割冊子で確認してください。
単位互換科目については、改めて掲示等が行われます。

●自由科目・卒業単位に算入しない資格科目

自由科目は卒業要件単位数に参入されない科目で、①大学での教養教育や専門教育を取り巻くさらに幅広い学びのための科目である狭義の「自由科目」と、②特定の資格取得に係り単位修得がもとめられる「卒業単位に算入しない資格科目（資格独自科目）」の 2 つの種類があります。

卒業単位数に算入されないため、自由科目は年間履修登録上限に含めずに履修することができます。

2018 年度入学生用

学部共通		
所属する学科の総合基礎科目 28 単位以上、専門科目を 66 単位以上修得し、他学部・他学科開講科目を含めて、合計で 124 単位以上修得していること。		
※ 自由科目及び卒業単位に参入しない資格科目を除く		
保育専修	学校教育専修	心理臨床学科
■卒業必修科目 「フレッシュマンイングリッシュⅠ-1」(1 単位) 「フレッシュマンイングリッシュⅡ-1」(1 単位) 「スポーツ実技」(2 単位) 「日本国憲法」(2 単位) 「教育と発達心理学C」(2 単位) 「保育職論」(2 単位) 「保育原理Ⅰ」(2 単位) 「保育方法論Ⅰ」(2 単位) 「教育原理C」(2 単位) 「保育課程論」(2 単位) 「教育制度論C」(2 単位) 「保育方法論Ⅱ」(2 単位) 「保育内容演習」(2 単位) 「からだと健康(保育内容A)」(2 単位) 「仲間と交わり(保育内容B)」(2 単位) 「生活と環境(保育内容C)」(2 単位) 「発達と言葉(保育内容D)」(2 単位) 「感性と表現(保育内容E)」(2 単位) 「保育臨床相談」(1 単位) 「子ども発達学専門演習Ⅰ」(4 単位) 「子ども発達学専門演習Ⅱ」(4 単位)	■卒業必修科目 「フレッシュマンイングリッシュⅠ-1」(1 単位) 「フレッシュマンイングリッシュⅡ-1」(1 単位) 「スポーツ実技」(2 単位) 「日本国憲法」(2 単位) 「情報処理演習Ⅰ」(2 単位) 「教職入門A」(2 単位) 「教育と発達心理学A」(2 単位) 「教育原理A」(2 単位) 「教育制度論A」(2 単位) 「教育課程論A」(2 単位) 「道徳教育の指導法A」(2 単位) 「教育方法論A」(2 単位) 「教育相談の基礎と方法A」(2 単位) 「生徒・進路指導論A」(2 単位) 「特別活動方法論A」(2 単位) 「国語科指導法」(2 単位) 「社会科指導法」(2 単位) 「算数科指導法」(2 単位) 「理科指導法」(2 単位) 「図画工作指導法」(2 単位) 「音楽科指導法」(2 単位) 「体育科指導法」(2 単位) 「生活科指導法」(2 単位) 「家庭科指導法」(2 単位) 「教育実習ⅠA(事前事後)」(1 単位) 「教育実習ⅡA」(4 単位) 「教職実践演習(小中)」(2 単位) ・以下の科目の中からⅠ及びⅡを合わせて 2 科目 8 単位を必修 「子ども発達学専門演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「言語教育演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「社会認識教育演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「自然認識教育演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「芸術教育演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「スポーツ教育演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「生活指導演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「哲学演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「法学演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「政治学演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「社会学演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「日本史演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) ・以下の 3 科目から 1 科目 2 単位を必修 「音楽専門研究Ⅰ」(2 単位)、「造形専門研究Ⅰ」(2 単位)、「スポーツ専門研究Ⅰ」(2 単位) ・以下の 6 科目から「社会科研究」を含み 3 科目 6 単位を必修 「国語科研究」(2 単位)、「社会科研究」(2 単位)、「算数科研究」(2 単位)、「理科研究」(2 単位)、「家庭科研究」(2 単位)、「生活科研究」(2 単位) ・上記の 9 科目から 12 単位を必修 ・以下の 4 科目から 2 科目 4 単位を必修 「社会福祉論」(2 単位)、「児童家庭福祉論Ⅰ」(2 単位)・「同Ⅱ」(2 単位)、「教育福祉論」(2 単位)	心理臨床学科 共通 ■卒業必修科目 「フレッシュマンイングリッシュⅠ-1」(1 単位) 「フレッシュマンイングリッシュⅡ-1」(1 単位) 「心理学概論」(2 単位) 「子ども発達学専門演習Ⅰ」(4 単位) 「子ども発達学専門演習Ⅱ」(4 単位)
		心理臨床専修
		■卒業必修科目 「心理学実験」(2 単位) 「心理学応用実験」(2 単位) 「心理学研究法」(2 単位) ・以下の 3 科目から 1 科目 2 単位を必修 「精神疾患とその治療」(2 単位) 「福祉心理学」(2 単位) 「発達心理臨床論」(2 単位)
		障害児心理専修
		■卒業必修科目 ・以下の 3 科目から 1 科目 2 単位を必修 「教育心理学概論」(2 単位) 「学校心理臨床論」(2 単位) 「発達心理臨床論」(2 単位)

備考：外国人留学生入試による入学者は、原則として「日本語と文化Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」「同Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」「同Ⅲ-1」「同Ⅲ-2」「同Ⅳ-1」「同Ⅳ-2」を「フレッシュマンイングリッシュⅠ-1」「同Ⅰ-2」「同Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」に替えて履修する。

2013 ～ 2017 年度入学生用

学部共通		
所属する学科の総合基礎科目 28 単位以上、専門科目を 66 単位以上修得し、他学部・他学科開講科目を含めて、合計で 124 単位以上修得していること。		
※ 自由科目及び卒業単位に参入しない資格科目を除く		
保育専修	学校教育専修	心理臨床学科
■卒業必修科目 「フレッシュマンイングリッシュⅠ-1」(1 単位) 「フレッシュマンイングリッシュⅡ-1」(1 単位) 「スポーツ実技」(2 単位) 「日本国憲法」(2 単位) 「教育と発達の心理学C」(2 単位) 「保育職論」(2 単位) 「保育原理Ⅰ」(2 単位) 「保育方法論Ⅰ」(2 単位) 「教育原理C」(2 単位) 「保育課程論」(2 単位) 「教育制度論C」(2 単位) 「保育方法論Ⅱ」(2 単位) 「保育内容演習」(2 単位) 「からだと健康(保育内容A)」(2 単位) 「仲間と交わり(保育内容B)」(2 単位) 「生活と環境(保育内容C)」(2 単位) 「発達と言葉(保育内容D)」(2 単位) 「感性と表現(保育内容E)」(2 単位) 「保育臨床相談」(1 単位) 「子ども発達学専門演習Ⅰ」(4 単位) 「子ども発達学専門演習Ⅱ」(4 単位)	■卒業必修科目 「フレッシュマンイングリッシュⅠ-1」(1 単位) 「フレッシュマンイングリッシュⅡ-1」(1 単位) 「スポーツ実技」(2 単位) 「日本国憲法」(2 単位) 「情報処理演習Ⅰ」(2 単位) 「教職入門A」(2 単位) 「教育と発達の心理学A」(2 単位) 「教育原理A」(2 単位) 「教育制度論A」(2 単位) 「教育課程論A」(2 単位) 「道徳教育の指導法A」(2 単位) 「教育方法論A」(2 単位) 「教育相談の基礎と方法A」(2 単位) 「生徒・進路指導論A」(2 単位) 「特別活動方法論A」(2 単位) 「国語科指導法」(2 単位) 「社会科指導法」(2 単位) 「算数科指導法」(2 単位) 「理科指導法」(2 単位) 「図画工作指導法」(2 単位) 「音楽科指導法」(2 単位) 「体育科指導法」(2 単位) 「生活科指導法」(2 単位) 「家庭科指導法」(2 単位) 「教育実習ⅠA(事前事後)」(1 単位) 「教育実習ⅡA」(4 単位) 「教職実践演習(小中)」(2 単位) ・以下の科目の中からⅠ及びⅡを合わせて 2 科目 8 単位を必修 「子ども発達学専門演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「言語教育演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「社会認識教育演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「自然認識教育演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「芸術教育演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「スポーツ教育演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「生活指導演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「哲学演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「法学演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「政治学演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「社会学演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) 「日本史演習Ⅰ」(4 単位)、「同Ⅱ」(4 単位) ・以下の 3 科目から 1 科目 2 単位を必修 「音楽専門研究Ⅰ」(2 単位)、「造形専門研究Ⅰ」(2 単位)、「スポーツ専門研究Ⅰ」(2 単位) ・以下の 6 科目から「社会科研究」を含み 3 科目 6 単位を必修 「国語科研究」(2 単位)、「社会科研究」(2 単位)、「算数科研究」(2 単位)、「理科研究」(2 単位)、「家庭科研究」(2 単位)、「生活科研究」(2 単位) ・上記の 9 科目から 12 単位を必修 ・以下の 4 科目から 2 科目 4 単位を必修 「社会福祉論」(2 単位)、「児童家庭福祉論Ⅰ」(2 単位)・「同Ⅱ」(2 単位)、「教育福祉論」(2 単位)	心理臨床学科 共通 ■卒業必修科目 「フレッシュマンイングリッシュⅠ-1」(1 単位) 「フレッシュマンイングリッシュⅡ-1」(1 単位) 「心理学概論」(2 単位) 「子ども発達学専門演習Ⅰ」(4 単位) 「子ども発達学専門演習Ⅱ」(4 単位)
		心理臨床専修 ■卒業必修科目 「心理学実験・実習」(4 単位) 「心理学研究法」(2 単位) ・以下の 3 科目から 1 科目 2 単位を必修 「精神医学Ⅰ」(2 単位) 「家族心理臨床論」(2 単位) 「発達心理臨床論」(2 単位)

備考：外国人留学生入試による入学者は、原則として「日本語と文化Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」「同Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」「同Ⅲ-1」「同Ⅲ-2」「同Ⅳ-1」「同Ⅳ-2」を「フレッシュマンイングリッシュⅠ-1」「同Ⅰ-2」「同Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」に替えて履修する。